

# 第一次大極殿院東樓復原 見学デッキ公開

R5.3.24オープン

素屋根に接した見学デッキから、東樓復原整備工事の  
様子やパノラマをご覧いただけます。

見学デッキ  
[素屋根内には入  
れません]

すやね  
素屋根

ひがしろう  
東樓

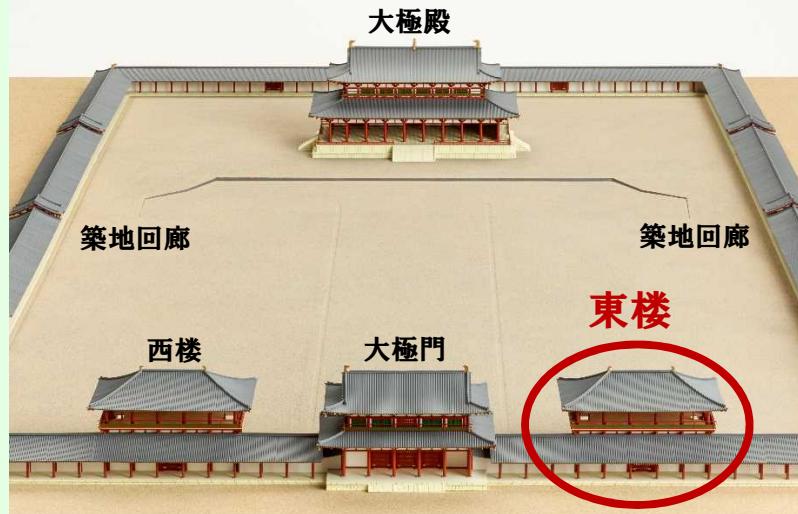
入場時間：午前9時から12時まで 午後1時から4時半まで ※  
\*土・日は、基本的に休工となります。ご覧いただけます。  
休止日：2月・4月・7月11月の第2月曜日[祝日の場合は翌日休]、  
年末年始12月29日から1月1日まで

※ご注意：見学デッキに近接する作業を行う場合には、安全確保の為、  
一時閉鎖させて頂く場合がございます。あらかじめご了承願います。

# 東樓とは

東樓(ひがしろう)は、第一次大極殿院の南正面、大極門をはさんで、左右対称の位置に立つ建物です。第一次大極殿の創成期(Ⅰ-1期:708~715)にはなく、730年(Ⅰ-2期)前後に、築地回廊の一部を解体して増築されました。

これにより、大極殿院の背正面に莊嚴さが加わり、儀式の場として偉容が整えられました。



## 復原事業の概要

### 事業主

国土交通省 近畿地方整備局

### 復原原案作成

(独法)国立文化財機構 奈良文化財研究所

### 復原設計・工事監理

(公財)文化財建造物保存技術協会

### 施工

(株)竹中工務店 大阪本店

### 工期

令和4年3月~令和7年11月

## 建築物の概要

名称／第一次大極殿院東樓

主要用途／楼閣

構造／木造 2階建て

建築面積／東 楼  $361.03\text{m}^2$

築地回廊  $263.66\text{m}^2$

最高高さ／東 楼 18.65m

築地回廊 7.44m

(建築基準法による)



### 平城宮跡管理センター

住所: 〒630-8012 奈良市二条大路南三丁目5番1号

TEL: 0742-36-8780

第一次大極殿院復原整備事業に関するお問い合わせ

国土交通省 国営飛鳥歴史公園事務所平城分室

TEL: 0742-36-4327

R5.3ver.